

平成25年度決算 ～まちの財政状況を公表します～

一般会計決算

歳入		決算額(千円)	前年度対比(%)
自主財源	町税	1,153,371	1.6
	繰越金	240,546	▲16.3
	繰入金	594,372	377.2
	財産収入	3,527	▲97.1
	諸収入	53,203	14.2
	使用料及び手数料	42,396	▲2.0
	分担金及び負担金	33,012	7.3
	寄附金	320	▲53.5
依存財源	地方交付税	754,685	5.2
	町債	317,200	13.9
	国庫支出金	251,219	19.3
	県支出金	195,683	10.1
	地方消費税交付金	76,493	▲0.9
	地方譲与税	38,412	▲8.0
	自動車取得税交付金	12,183	▲13.6
	地方特例交付金等	4,171	▲5.5
	利子割交付金	2,908	4.5
	配当割交付金	3,955	90.1
	交通安全対策特別交付金	1,281	3.6
株式等譲渡所得割交付金	6,334	1,198.0	
歳入合計		3,785,271	14.1

※ 平成25年度末
人口8,398人

町民1人あたりの税負担 127,123円

個人住民税 46,320円
固定資産税 69,119円
軽自動車税 2,312円
たばこ税 9,371円
※法人町民税除く

歳入では、もっとも大きな割合を占める町税、地方交付税ともに増収となりました。繰入金が前年と比べて大きく増額していますが、基金を統合したことによるもので、これによる繰入金額は積立金として歳出に計上されています。財産収入は、平成24年度に国道21号バイパス建設に伴う用地売却による臨時収入があったため、平成25年度は減額しています。国庫支出金は、学校施設の改善に伴う交付金により増額しています。

町民1人あたりの支出 437,918円

主なもの
総務費 118,990円
民生費 100,037円
教育費 60,893円
公債費 43,197円
土木費 38,985円
消防費 32,646円
など

歳出では、総務費が大きく増額していますが基金を統合したことによる積立金の増額となっています。農林水産業費は、城山登山道の整備事業費により増額しています（この事業費については全額県の補助金を受けています）。教育費は小・中学校の施設等改修事業費により増額しています。

歳出		決算額(千円)	前年度対比(%)
議会費	53,767	▲2.4	
総務費	999,279	82.5	
民生費	840,112	6.3	
衛生費	214,087	▲0.6	
農林水産業費	83,389	17.7	
商工費	8,512	6.0	
土木費	327,392	1.0	
消防費	274,157	▲3.3	
教育費	511,379	20.2	
公債費	362,768	1.4	
災害復旧費	2,797		
歳出合計		3,677,639	19.5

	実質収支比率 歳出に対する翌年度繰越金の割合	経常収支比率 経常的な経費の割合
平成21年度	5.1	84.0
平成22年度	11.1	78.7
平成23年度	4.4	83.9
平成24年度	6.7	86.2
平成25年度	2.5	86.7

実質収支比率は3～5%程度が理想です。
経常収支比率は90%を超えないことが理想です。この値が高いと財政の硬直化につながります。